

令和8年度 上田市立傍陽小学校 自己評価シート

A：達成できた B：概ね達成できた C：達成までに努力が必要である D：達成までにさらなる努力が必要である。

評価方法 ア…教師自身による評価 イ…校長による評価 ウ…子どもの評価 エ…保護者からの評価 オ…学校関係者による評価

学校教育目標		めざす子どもの姿（中期的目標）		総合評価								
にこにこ笑顔 ときどき挑戦 どんどん響き合う 傍陽の子		○健やかな心と体…自他の命と人権を大切に伸びようとする子、 体を動かし、遊び学んで生きぬく身体をつくる子 ○原体験の感動と語り…原体験にひたり楽しめる子 思い・考えを持ち、友と深める子 自ら判断して、表現する子 ○確かな学びと支えあい…思いやり、協力し合える子 個の学びの確立と学力の向上、共に伸びる 喜びを感じる子										
		今年度の重点目標		評価方法	成果と課題			A	B	C	D	改善策・向上策
		1	太陽のような コミュニケーション	アイウエ								
		2	傍陽に遊び学んで思いを語る	アイウエ								
3	支えあう仲間 個と協働の学び	アイウエ										
領域	対象	評価項目	評価の観点	評価方法								
学校教育	生徒指導・生活指導	挨拶・返事・感謝の言葉	教師自らが、子どもと関わりながら挨拶や返事、感謝の言葉を率先して伝え、子どもたちのコミュニケーション力の基礎を養うよう心がけたか。	アイウエ								
		自他を大切にし、共に伸びる喜び	子どもを「～さん」と呼び、思いや言葉をかけ、人権教育の視点に立って、認め合い支え合う人間関係を指導したか。	アイウエ								
	学習活動	表現を通じた心の解放	思いや感じたことを言語化し、相手に伝える力を育むための指導を行ったか。	アイウエ								
		地域を舞台にした、地域教材の創造	地域に出かけ、地域を舞台にした教育活動を創造し、原体験にひたり、楽しむ中で感動や思いが得られる支援を行ってきたか。	アイウエ								
		子どもの視点に立った授業改善	子どもが自ら課題をもって追究し、「できた」「わかった」と感じられるように、ねらい・めりはり・見とどけを意識した授業改善をしてきたか。	アイウエ								
		考えを聞き、話し合い、深めることのできる授業	課題解決のため、考えを伝え合い、聞き合い、話し合うことを通して、自分の考えを深めていく指導を行ったか。	アイウエ								
		異年齢での活動	さまざまな学習や活動の場面で、異年齢の子どもたちがふれ合い交流できるように工夫してきたか。	アイウエ								
	学校生活	子どもたちへの励ましや賞賛	子どもたちの話に耳を傾け、頑張りを認めたり、励ましたりするように心がけてきたか。	アイウエ								
		楽しい学校づくり	子どもたちが楽しいと思える学級・学校づくりに努めてきたか。	アイウエ								
	学校運営	学校づくり	家庭との連携 地域と共に歩む学校づくり	子どもの成長を願うことを基盤に、保護者との連絡を密にし、共通理解をはかりながら教育活動の充実に努められたか。	アイエ							
情報発信			学校の願いや児童の活躍の様子等が伝わる情報が発信できたか。	アイエ								
危機管理			常に学校環境を見直し、児童の安全・安心を確保しているか。教育公務員として非遵行為防止に努めているか。	アイエ								